



Thoth

翻訳：森のくま

存在するわたし、そしてアストラルの宇宙原理

I Am & the Astral-Logos

28 December 2011 - 9:08am

アマテオ・ラー経由

Channeler: Amateo Ra

存在するわたしを具象化してください。

存在するわたし、のそのわたしを拡大してください。それはただの一人称の目的格あるいは二人称ではありません。それは皆さんを通してそれ自体を伝えているすべての創造です。制約を受けている言語を基準とした把握によって、多次元的な凝集性が崩壊しています。

“存在するわたし”は本質的に、それ自体を結び付けて単純に存在している実在のすべての構成要素と基本構造を意味しています。何故なら、そのふたつはお互いに気付いていて、そして両者がそれに気付いているのはわたしに属するすべてがそれをそのように把握しているからです...

大文字の“わたし/I”になってください。皆さん自身を超えた皆さん自身として、皆さん自身を経験してください。そしてその時、皆さんは聖なる言葉という宇宙原理の魔術を発見することができます。言語の魔術は、知覚の多次元的な周波数を単純化して統合するひとつの手段になっているものです。ひとつの言葉、ひとつの文字、ひとつの響き、それは広い海洋の生命、広漠とした砂漠、そして純粋な電位の数々の電子雲や超新星爆発のエネルギー質量を含むことができます。それはすべてその間の数々の脈絡を共有し、こうした脈絡は有形の周波数であり、ひとつの言葉あるいは複数の言葉の両方かどちらか一方を適用することができます。

皆さんの知覚を表面的な現実性を超えたところに移すことを通して、数々の覆いを取り払うためのひとつの手段として話し、そして、このようにして、自分に話されることを望んでいるものに耳を傾けてください。

そしてここでわたし達は、滅多に話されることが無い創造の真実を共有します。神々しく時が定められた音響と思考、それは光に属するアストラルの宇宙原理と同調し、創造のポータルを開きます。そしてその瞬間に、奇跡の癒しが生じ、ひとつの惑星が瞬時に純化されるか、ひとつの宇宙が生み出されるか、両方またはいずれか一方が起ります...

わたし達は耳を傾げるための合図を伝え、そしてその場所から音響と空間をもたらします。そしてその通りに...

主トート

Master Thoth

Channeled Through Amateo Ra

AmateoRa.com

AscendInLove.com

<http://lightworkers.org/channeling/149444/thoth-i-am-astral-logos>

スフィンクス

The Sphinx – 22 June 2012

Message from Toth channelled by Laura Tyco – The Sphinx – 22 June 2012

By Laura Tyco June 22, 2012

ローラ・ティコ経由

Channeler: Laura Tyco

Ancient Egypt Atlantis Nile Sirius Sphinx Toth

わたしはアトランティスの指導者、トート。あなたはわたしの意識が聴くことを必要としていました。あなたはアトランティス、古代エジプト、そしてスフィンクスに関する知識に対する多くの飢えと渇きを持っています。わたしはたまたま、皆さんの惑星上で、こうしたすべての荒れ狂う時代を生きていました。そしてわたしは今、わたしが一度にすべてを理解できる場所からわたし自身をさらに高い領域へ引き上げるために、物質的な姿から離れています。

わたしは、わたしの最愛なる惑星地球上の最近のすべての展開を、夢中で追跡してきました。わたしはわたしの人間の子供達の優れた腕前を、誇りに思っています。わたしの子よ、今、あなたが認識したいものは何でしょうか？

ローラ：親愛なるトート、わたしが聴くことを許してくれて感謝しています。あなたの存在感の中にいることができるとは大きな名誉です。わたしは現時点で、スフィンクスについてより多く認識したいと思っています。スフィンクスという主題については伝えるべきことが多く存在することをわたしは認識していますが、しかしわたし達の読者のために、わたし達は数々の簡潔な回答をする努力はできると思います。まず、スフィンクスは、何時、誰によって建設されたのでしょうか？ わたしはその記念碑についてさらに多くのことをとても知りたいと思っています、わたしは時々、スフィンクスから幾つ

かのメッセージを受け取ることができると感じています。スフィンクスはある種の猫科の動物なのか、あるいは猫そのものなののでしょうか？ スフィンクスはアトランティス出身なののでしょうか？

トート：その通り、スフィンクスは生きている存在です。スフィンクスの風貌がこれほど人を引き付けるため、アトランティスの生存者達は、スフィンクスの身のこなしと魅力をエジプトの石に彫って彫刻にしたり絵画に残したりすることによって、スフィンクスをできるだけ表現しようとしてきました。この出来事が起ったのは、アトランティスからの入植者達がナイル河流域に居住し始めてから後のことです。ナイル河流域は肥沃な地域であり、豊富な植物が繁り、数多くの野生動物が生息していました。その背後の地域には、虎や象が生息していました。もしも皆さんがナイル河流域を思い描くとすれば、それは多少アマゾンの森林に似ています。わたし達は巨大な河に魅了され、それは海に似ていました。

わたし達はアトランティスのすべてを失ってしまい、わたし達の資源は限られたものになっていました。わたし達はその地域に空路で移動し、スフィンクスだった存在は生きていて、わたし達と共に旅をしました。スフィンクスはわたしの家族、王族の庇護者でした。スフィンクスは、人間と同じ意識を持った存在であり、地球上でのその存在のために猫科の動物の姿を選択したことを除いて、ある意味ではわたし達の室内用のペットでした。その生活の側面の間、彼の名前はアキロスでした。彼の起源は、皆さんがシリウスと呼ぶ恒星系出身です。彼はいつもわたしのところとわたしの子供達のところの近くにいました。

彼は、王族が居住するための安全な場所を見つけ出すことを使命だと思っていました。何世紀もの間、困難に煩わされることのない場所です。ギザ台地は彼の選択であり、そしてその通りでした。わたし達はわたし達の宇宙船で彼の後に従い、わたし達の従者達は、数々の動物達を連れて、陸路や海路でやってきました。これはある程度の時間がかかりました。残念ながら、わたし達の宇宙船の中には、動物達や従者達がわたし達と一緒に旅をする余地がありませんでした。彼らの多くが死滅し、わたし達の最愛なるナイルの岸边に到着することはありませんでした。

やがて、わたし達はナイル河流域を、わたし達自身の故郷として考え、わたし達のアトランティス時代の過去のすべてを、その大いなる痛みのために、ほとんど忘れてしまい

ました。わたし達はその破壊の中で、ほとんどのものを失ってしまい、わたし達の多くが悲痛な思いをしました。わたし達は過去を海の底に置き去りにして、決して再びその地域に行かないことを決意しました。わたし達はナイルで狩りや釣りといった単純な喜びを楽しみました。わたし達の一部はさらに奥地まで進み、探索をして、アトランティスの王族のすべてのつながりを断ち切ることを望みました。

もちろんわたし達はアトランティスの大地の沈没のために数世紀という時間を要しましたが、しかし、最後の数十年はわたし達に加速度的な圧力がのしかかり、言うまでもなく、別れの時が訪れた時、数多くの人々は準備が整っておらず、躊躇っていました。数多くの人々は自分達の前にはさらに多くの時間が残されているという思考の背後に留まっていたましたが、他の人々はアトランティスの豪華さと数々の宮殿の中で暮らす楽しみに留まることを好んでいました。

今皆さんの世界でスフィンクスとして表現されているわたしの親愛なる友アキロスは、剛直な性格でした。王族はアトランティスを離れ、その道を先導する必要がありました。数多くの人々が実際に追随しましたが、その一方で、他の人々は王族の生活と富を楽しむために留まりました。実際に、わたし達の富の多くが背後に残され、それを宇宙船でわたし達と伴に運ぶことは不可能でした。

アキロスは彼の任務と使命が終わったと判断を下し、わたし達がナイル河流域に到着すると、わたし達の到着の直後のある日いなくなり、皆さんが今スフィンクスとして認識しているものが現れました。人々は、アキロスが彼のアトランティスからの旅の後に一休みするためにその場所に一晩中座っていて、人々が目覚めた時、スフィンクスが彼の代わりに物質化した、と語りました。わたしは、アキロスがシリウスに帰り、わたし達がいつも彼を思い出すように、わたし達に彼の彫像を残して行ったと考えています。彼は誇り高い獅子のような存在です。彼は実際に、ライオンと猫の融合体です。これが彼のおかげで、エジプトで猫が崇拝されていた理由です。アキロスはいつも王家の庇護者でした。彼の使命は達成され、故郷に帰ることを望みました。わたしが彼にそれを認めました。この話は一万年以上前の話です。それは、大宇宙の時計の上では昨日のようなものです。

アキロスは、未来において皆さんと彼自身で接触することになり、そして彼の数多くの冒険を話し、おそらく皆さんに彼の故郷のシリウスの世界とそこでの彼の仕事を伝える

ことになるでしょう。

わたしはトート、穏やかさに留まるように。

I am Toth, remain in peace

Channeler: Laura Tyco

<http://2012indyinfo.com/2012/06/22/message-from-toth-channelled-by-laura-tyco-the-sphinx-22-june-2012/>

二元性とは何か、そして地球上の支配体制としてそれを用いる方法

What is Duality and How Is It Used As a Control System On Earth , Part 1 , Thoth

16 April 2013 - 6:33pm

ヒラリオン

Channeler: hilarion

What is Duality and How Is It Used As a Control System On Earth, Part 1, Thoth

トートを呼び出しています。今日わたし達と一緒に存在してくれてありがとうございます。

トートが語り始める：

Thoth begins:

皆さんは2つの選択肢を持っています。

皆さんの目、皆さんの把握を単独にすること、

根源に向けて、皆さんのさらに高い自己を遥かに超えて、皆さんのさらに高い半分のエネルギーをさらに正確に表現することができるそういったエネルギーの構造を通して存在を眺めること、

あるいは辛辣な言葉または二枚舌を通して、その嘘吐き者を把握し、自分自身とすべての現実性の偽りの小さな領域の変型を把握すること

すべての現実性は、振動の特徴と数々の領域の構造であり、こうした数々の体系とエネルギーの特徴、そしてそういった数々の現実性の制約になっているものを通して、存在し、作動しています。

二元的な把握であり、わたしは私自身をひとりとしてではなく、決して完全な真実の知識にならないふたりとして把握します。

数多くの霊的指導者や、ルミからクリシュナとアルジュナへの使者達、そしてヨシュア・イエスと他の数多くの存在達への使者達は、自由に向かう道筋、個人の把握と数々のエネルギーと存在の完全な自由に向かう道筋、事前に設定された、甘やかされ、強要され、受け入れられ、見返りを受ける精神的な雛型と霊的な雛型を超えて自由になる道筋の上で、主要な知覚の問題に対処してきました。

彼らがさらに遠くに進み、その体系に挑戦し、すべての現実性に全体として挑戦し、彼らが今認識し、今まで認識してきて、これから認識するようになるひとつの役割を、彼ら自身のひとつの役割を諦めることを選択しながら、そのマトリクスから離れるために巨大な役割を果たすことができることを目的にしています。

ひとつの物事とひとつの物事、ただ自由だけ... 自由... 自由... 自由が、神が確認するようあらゆる物事を確認し、神、根源が経験するようあらゆる物事を経験することができることを目的にしています。

その通り、人間の物質的な環境にあるあらゆる物事を通して拡大しているあらゆる物事の夢の実現をこえて、霊的な成熟への完全に神聖なる登録の経験です。

これがわたしの言葉。

This is my word.

わたしはトート

I Am , Thoth

April 16. 2013, a hilarion offering, A master once said "take it all more impersonally, learn the realities where it is possible to experience that, because it is impersonal,

only identification makes it seem not so. Be blessed, and through trial and tribulation even thou,
every thou, will find it's way. Serapis " Guru Om Guru Om Guru Om"

<http://lightworkers.org/channeling/180478/what-duality-and-how-it-used-control-system-earth-part-1-thoth>